

植田中学校ヤングキャリアアドバイザー講演会

講演日：令和6年7月4日(木)

後藤 悠斗さん
【大分ダイハツ販売(株)】



演題 “きっかけ”は日常の中に。

自動車整備士の後藤さん。自動車整備士の仕事を選んだきっかけを話しました。生徒たちはグループワークでメカグルマの工作を行い、どの班が一番最初に作り終わるか、班員同士でお互いに助け合いながら競争をしました。

生徒の皆さんに「誰でもいいので感謝される人になってほしい」、「感謝されることがやりがいにつながる」と伝えました。生徒たちの視線が熱く、こんな機会はなかなかないので楽しい講演だったそうです。控室までお見送りをした生徒が「楽しくて、いい思い出になりました」と後藤さんに伝えていました。

秀平 拓海さん
【大分三菱自動車販売(株)】



演題 整備士のやりがいとは

自動車整備士の秀平（ひでひら）さん。自己紹介や会社の紹介をクイズ形式で行いました。生徒たちはグループワークでメカグルマの工作を行い、どの班が一番最初に作り終わるか、班員同士でお互いに助け合いながら競争をしました。

生徒の皆さんに整備士のイメージを聞いた後、「生活に必要な車を整備して、長く乗り続けてほしい」、「学生の間だけでなく、大人になっても資格を取ったり勉強することは続くので、勉強することは大事です」と伝えました。生徒たちが話を熱心に聞いてくれ、質問もたくさん出してくれたので、楽しく講演できたそうです。

森竹 皓平さん



演題 農業の魅力(農力)の発信について

イチゴのベリーツTシャツで講演を行った森竹さん。生徒たちは普通のイチゴに付加価値をつけるアイディアを出していく体験を行いました。最初のうちは農業にあまり興味がなかった生徒も、農業について考えたことで、農業に興味を持ち始めたそうです。

生徒の皆さんに「どんな商品にも物語が必ずあること」、「迷うからこそいろんな体験をし、少しでも興味があるなら挑戦してみることに」、「勉強も遊びも本気でやることの大切さ」を伝えました。クラスがこんなに盛り上がったのは初めてとだという講演になりました。

植田中学校ヤングキャリアアドバイザー講演会

講演日：令和6年7月4日(木)

工藤 聡太さん
【大分市消防局南消防署】

演題 目標や将来の夢はありますか？
消防士の1日の業務内容について



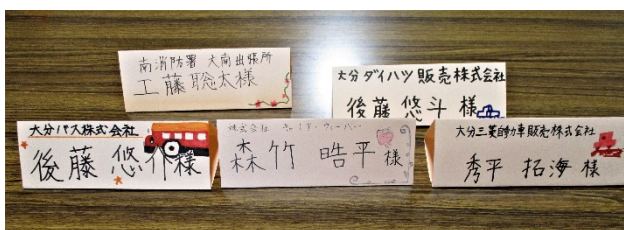
消防士の工藤さん。192cmの長身です。生徒たちのリクエストで生徒と手のひらを合わせて大きさ比べをしました。「消防士になるためにどうしたらいいか」や、「消防士になってからの現場の体験」などをクイズも交えながら話しました。最後は、防火服の着用体験を男子生徒5人が行いました。生徒の皆さんに「仕事はコミュニケーション能力も必要です」と話し、「興味があったら消防署に見学に来てください」と伝えました。生徒たちは楽しそうに講演を聞いてくれたそうです。

後藤 悠介さん
【大分バス(株)】

演題 バスの運転士になるためには



営業所で総務をしている後藤さん。母校での講演です。普段は運転士のサポートや事務の仕事をしていますが、「バスの運転士になるためにはどうしたらよいか」や、「運転士の1日の流れ」などを説明しました。また、運転士やバスガイドの帽子を生徒に回覧し、被ってもらいました。生徒の皆さんに「諦めなければ結果は必ずついてくる」、「諦めたら終わり」、「ミスをしてもし次にしないように考えることが大切です」と伝えました。元気のある生徒たちだったそうです。



2年生5クラス。生徒たちが手書きの名立てを作製してくれました。